

簡易な所得額の申立書

○ 「簡易な収入額の申立書(申請者本人用)」の【要件】又は「簡易な収入額の申立書(扶養義務者等用)」の【要件】を満たさなくても、以下の【所得要件】を満たせば支給の対象となります。

所得で申し立てたい方の氏名を記入の上、その方の申請者からみた該当する関係のチェック欄(□)にチェック(☑)を入れてください。

氏名		関係	<input type="checkbox"/> 本人	<input type="checkbox"/> 父母	<input type="checkbox"/> 祖父母	<input type="checkbox"/> 子	<input type="checkbox"/> 孫
			<input type="checkbox"/> 曾祖父母	<input type="checkbox"/> 曾孫	<input type="checkbox"/> 兄弟姉妹	<input type="checkbox"/> 配偶者	

以下、上記氏名の方について必要な情報を記入してください。

A 「簡易な収入額の申立書(申請者本人用)」の②又は「簡易な収入額の申立書(扶養義務者等用)」の③の金額をご記入ください。

年間収入額

円

控除等

B Aの年間収入額のうち、養育費に係る控除の額(令和3年1月～令和3年12月)

養育費を
記入した方

円

※養育費の20%の金額をご記入ください。
※1円未満の端数が生じる場合は四捨五入してください。

C Aの年間収入額のうち、給与収入に係る給与所得控除の額(令和3年1月～令和3年12月)

給与収入を
記入した方

円

※令和3年(令和3年1月～令和3年12月)の控除額をご記入ください。

D Aの年間収入額のうち、事業収入、不動産収入に係る必要経費の額(令和3年1月～令和3年12月)

事業収入又は不動産
収入を記入した方

円

※令和3年(令和3年1月～令和3年12月)の経費をご記入ください。
※帳簿等の上記の経費が分かる書類の写し(コピー)をご提出ください。

E Aの年間収入額のうち、公的年金等収入に係る公的年金等控除の額(令和3年1月～令和3年12月)

年金収入を
記入した方

円

※下記の表より控除額を確認し、ご記入ください。

公的年金等控除	65歳未満	① Aの額のうち年金収入(課税年金収入と非課税年金収入の合計)分が	130万円以下の方	→ 70万円
		②	130万円超410万円以下の方	→ 公的年金等収入分×25%+37.5万円
		③	410万円超770万円以下の方	→ 公的年金等収入分×15%+78.5万円
	65歳以上	① Aの額のうち年金収入(課税年金収入と非課税年金収入の合計)分が	330万円以下の方	→ 120万円
		②	330万円超410万円以下の方	→ 公的年金等収入分×25%+37.5万円
		③	410万円超770万円以下の方	→ 公的年金等収入分×15%+78.5万円

F その他の控除

a. その他の控除

円

控除名
()

b. その他の控除

円

控除名
()

c. その他の控除

円

控除名
()

d. その他の控除

円

控除名
()

その他の控除合計

円

※令和3年の課税証明書に記載のある、以下の控除の金額をご記入ください。

- ①雑損控除【記載額】 ②医療費控除【記載額】 ③小規模企業共済等掛金控除【記載額】
④障害者控除【27万円】 ⑤特別障害者控除【40万円】 ⑥寡婦控除(児童の母の場合を除く)【27万円】
⑦ひとり親控除(児童の父母の場合を除く)【35万円】 ⑧勤労学生控除【27万円】

その他、肉用牛の売却による事業所得がある場合や純損失の繰越控除などがある場合にもご記入いただけます。

なお、社会保険料控除、生命保険料控除、地震保険料控除、寄附金控除、配偶者控除、配偶者特別控除、扶養控除、基礎控除は、記入できません。

※控除が4つ以上ある場合は、一つの控除名の欄に2つの項番又は控除名、2つの控除額の合算額をご記入ください。

G 社会保険料相当額

8 0 0 0 0 円

※一律に8万円の控除となるため、記入不要です。

H 各控除等を控除した後の所得額 A - (B + C + D + E + F + G)

年間所得額

円

(次ページに続きます)

I 要件に該当するか確認してください。

(1) 以下のどちらか当てはまる方を選択してください。

「簡易な収入額の申立書」(申請者本人用) 収入基準 A の方

その他の方

(2) 「簡易な収入額の申立書」(申請者本人用又は扶養義務者等用) でチェックした人数と同じ人数にチェック (✓) を入れてください。

	人数	基準額
	0人	1,920,000円
	1人	2,300,000円
	2人	2,680,000円
	3人	3,060,000円
	4人	3,440,000円
	人	円

	人数	基準額
	0人	2,360,000円
	1人	2,740,000円
	2人	3,120,000円
	3人	3,500,000円
	4人	3,880,000円
	人	円

※5人以上いる場合は、1人増えるごとに380,000円を加算した金額をご記入ください。

(3) 「簡易な収入額の申立書」(申請者本人用又は扶養義務者等用) を用いて計算し、要件に該当するかの計算を行ってください。

i (2) で選択した基準額	円
ii 簡易な収入額の申立書で記入した ◎の数×150,000円	円
iii 簡易な収入額の申立書で記入した ○の数×100,000円	円
所得基準額 (i + ii + iii)	円
	V
年間所得額 (表面のH)	円

i (2) で選択した基準額	円
ii 簡易な収入額の申立書で記入した ○の数×60,000円 (全員が○の場合は、○の数を1つ減らして計算)	円
所得基準額 (i + ii)	円
	V
年間所得額 (表面のH)	円

【所得要件】 Hの年間所得額が所得基準額より低いこと。

(本人以外の場合のみ)

【同意事項】 各項目のチェック欄 (□) にチェック (☑) を入れていただき、扶養義務者名を記入してください。

- 低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金 (ひとり親世帯分) の支給要件の該当性等を審査等するため、市が住民基本台帳、税情報や公的年金情報等の公簿等の確認を行うことや必要な資料の提供を他の行政機関等に求める・提供することに同意します。
- 本申立の内容に相違ありません。

年 月 日

扶養義務者氏名 _____